

がん教育実施報告書

学校名	勿来工業高等学校		
実施対象者 (学年・保護者など)	第3学年		
教育課程の位置づけ	体育・保健体育	道徳	学級活動・HR活動 講演会・行事 その他()
実施日時	令和7年12月19日(金) 14:10 ~ 15:00		
打合せについて	【1回目】方法: 電話		内容: 日程調整
	【2回目】方法: 対面(来校)		内容: テーマや内容、配慮事項等
外部講師 職・氏名	職名 勿来・田人地区保健福祉センター保健師 氏名 佐々木 梢		
実施内容	<p>【「がん」のことをもっと知ろう～早期発見のためにできること～】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 がんとはどんな病気? <ul style="list-style-type: none"> ・ がんはどうやってできるの? 2 がんの現状 <ul style="list-style-type: none"> ・ がんによる死亡者数 ・ 日本人の身近な病気“がん” <ul style="list-style-type: none"> → 生涯で2人に1人ががんになると言われている → 日本人の死亡原因第1位ががん ・ 年齢別癌になる人の割合 ・ 性別差 ・ がんの原因 ・ がんの治療方法 3 がんを予防するためには? <ul style="list-style-type: none"> ・ がんを予防するための新12か条 <ul style="list-style-type: none"> → たばこは吸わない。たばこの害や費用について → 食、睡眠等生活習慣の見直しについて 等 4 がんの早期発見とがん検診 <ul style="list-style-type: none"> ・ 早期発見の重要性 ・ がん検診の種類と流れ ・ いわき市のがん検診受診率と地域の取り組み <p>その他、講話後、女子生徒を対象に乳がんモデルの触診体験と女性特有のがんについての説明もしていただいた。</p>		



成果等

1 生徒の反応や感想等

保健講話後のアンケートからは、がんは決して遠い存在ではなく、身近な問題であると実感した生徒が多かったことが見受けられた。

特に、がんを予防するための新12か条の生活習慣やたばこに関する部分では、これから成人として社会に出る生徒たちにとって非常に現実味のあるテーマとして感じようで、「成人してもタバコは吸わず、お酒もほどほどにしたい」「塩分を控える」「気にせずラーメンを食べていたけど、気を付ける」「睡眠を適切な時間とるようにしたい」等、生活習慣に関する記載が多くあり、生徒たちが自身の今後の生活を見直す大きなきっかけになった。

2 外部講師を活用してよかった点

講師の方には、生徒の目線に立った問いかけや説明をしていただき、生徒の理解が進んだ。

教科書にあるような内容だけではなく、自分たちの生活、今日の夕食から、がん予防のためにできることがあるという視点から、がんを身近な病気として捉えさせ、生徒の興味関心を引き出していただいた。

また、地域の取り組みについても詳しく教えていただいたことや乳がんモデルに触れる貴重な機会を提供していただいたことから、生徒ががん予防、がん検診について自分事として考えることができた。